

関係各位

平成 30 年 10 月 吉日

北海道土木技術会 コンクリート研究委員会
委員長 杉山 隆文

平成 30 年度 技術発表会 開催について

拝啓 貴下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、この度北海道土木技術会コンクリート研究委員会では、下記の通り技術発表会を企画いたしましたのでご案内申し上げます。

我が国では、高度経済成長期に建設された構造物が一斉に老朽化の時期を迎え、更新または補修等が必要になっております。一方で、持続的社会の構築を実現するため、コンクリート構造物の品質確保と生産性向上が強く求められております。このような状況に対応し、コンクリート構造物などの新設・補修・補強の設計・施工に関する情報および新たな技術・工法のご紹介等々を中心とした技術発表会を開催致します。今回の技術発表会は、建設コンサルタント・施工者などコンクリートに携わる方々にとって、技術交流及び研鑽の場となるよう企画いたしました。この機会にぜひ受講され、実務に役立てて頂ければ幸いです。なお、開催の詳細は下記のとおりです。参加希望の方は、別紙に必要事項記入の上、FAX または E-mail にてお申し込み下さい。

尚、本技術発表会は土木学会継続教育（CPD）プログラムとして認定されております。

敬具

記

主催：北海道土木技術会 コンクリート研究委員会
日時：平成 30 年 11 月 19 日（月）11:00～16:45（意見交流会 17:00～18:30）
場所：ホテルモントレエーデルホフ札幌 13F ベルヴェデーレ（意見交流会 1F ワグナーハウス）
次第：開会挨拶 11:00～11:05 コンクリート研究委員会 委員長 杉山 隆文

【小委員会成果報告】産業副産物起源のコンクリート用混和材に関する

積雪寒冷地利用技術研究小委員会

小委員会成果概要説明 11:05～11:10（5分）

小委員長 杉山 隆文

報告① 11:10～11:30（20分）

題目 『北海道におけるフライアッシュ、高炉スラグ微粉末の生産、流通、品質と利用の状況』

発表者 北電興業(株) 土木環境部 石炭灰事業室
石炭灰事業グループリーダー 小野寺 収 様

報告② 11:30～11:50（20分）

題目 『フライアッシュ、高炉スラグ微粉末の利用にあたっての課題、提言、および産業副産物起源のコンクリート用混和材に関する最近の取り組み』

発表者 函館工業高等専門学校 社会基盤工学科 教授 澤村 秀治 様

質疑応答 11:50～11:55（5分）

昼食 11:55～13:30（95分）

【個別発表】

発表① 13:30～13:55 (25分) ※質疑応答(5分程度)を含む
題目 『SCBR工法(プレテンションPC桁の連結構造)』
発表者 オリエンタル白石(株) 東京支店 技術部
補修補強チーム チームリーダー 武知 勉 様

発表② 13:55～14:20 (25分) ※質疑応答(5分程度)を含む
題目 『橋脚工事へのCF工法の採用による工期短縮と高耐久化への取り組み』
発表者 (株)大林組 技術研究所 生産技術研究部主任研究員 桜井 邦昭 様

発表③ 14:20～14:45 (25分) ※質疑応答(5分程度)を含む
題目 『既設落石防護擁壁のソイルセメント等による補強工法(ソイルバンパー)』
発表者 (株)構研エンジニアリング 技術管理部 副主幹 保木 和弘 様

休憩 14:45～15:00 (15分)

発表④ 15:00～15:25 (25分) ※質疑応答(5分程度)を含む
題目 『アンカーを用いない部材定着工法』
発表者 東京ファブリック工業(株) 橋梁技術課 課長 田村 淳 様

発表⑤ 15:25～15:50 (25分) ※質疑応答(5分程度)を含む
題目 『表計算ソフトで解いて学ぶ塩化物イオン濃度の拡散予測』
発表者 (株)北未来技研 総合技術部 上席技師長 朝倉 啓仁 様

【基調講演】 15:50～16:40 (50分)

演題 『耐久性向上のための施工技術と補修補強による
長寿命化技術に関する取組み事例』
講師 鹿島建設(株) 土木管理本部 土木技術部 担当部長 柳井 修司 様

閉会挨拶 16:40～16:45

コンクリート研究委員会 技術情報小委員会

小委員長 松田 雅宏

参加人数 : 技術発表会 150名程度
意見交流会 50名程度(どちらも予定人数に達し次第締め切らせていただきます)
参加費 : 技術発表会 : 無料
意見交流会 : 4,000円

申込み先 : 北海道土木技術会 コンクリート研究委員会 技術情報小委員会 講演会担当
ドーピー建設工業(株) 技術部 伊藤 拓 宛
TEL: 011-221-1571 FAX: 011-222-5526 E-mail: h_ito@dps.co.jp

申込み締切: 平成30年11月9日(金)

